

「第2回流域管理と地域計画の連携方策に関するワークショップ」

プログラム

日時：平成26年11月25日（火）14:00～17:00

場所：土木学会講堂

主催：土木学会 流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会、
水工学委員会、土木計画学研究委員会

1. 趣旨説明 (14:00～14:05)

京都大学大学院工学研究科教授 立川 康人

2. 基調講演 (14:05～15:15)

- ・「堤防破壊確率を用いた水害リスクの評価法とこれを考慮した河川と流域の治水適応策の考え方について」

中央大学研究開発機構教授 福岡 捷二

- ・「まちづくりと治水対策の連携」

東京工業大学大学院社会理工学研究科教授 中井 検裕

- ・「下水道と河川との連携方策について」

東京大学大学院工学系研究科教授 古米 弘明

(休 憩 10 分)

3. 流域管理と地域計画の連携に向けた取り組み (15:25～16:20)

- ・東京都における河川と下水道の連携

東京都建設局河川部中小河川計画担当課長 内野 祐彰

- ・国の取り組み状況

国土交通省都市局都市計画課施設計画調整官 菊池 雅彦

国土交通省水管理・国土保全局河川計画課河川計画調整室長 渡邊 泰也

国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道企画課

下水道事業調整官 植松 龍二

- ・河川砂防技術研究開発公募の流域計画・流域管理課題分野について

国土交通省水管理・国土保全局河川計画課河川情報企画室長 藤巻 浩之

- ・浸水リスクの変化とその提示内容改善が将来の人口分布・土地利用に与える影響とそれらを考慮した水害リスク軽減対策に関する研究

八千代エンジニアリング株式会社 石徹白 伸也

4. 全体討議 (16:20～17:00)

ファシリテーター：中央大学研究開発機構教授 福岡 捷二